

特集「意匠法等の一部を改正する法律について」にあたって

パテント編集委員会

副委員長 田 中 勲
野上 晃, 齋藤 康
近藤 祐司, 岩田 啓

「パテント」2006年10月号では、本年6月1日に成立した「意匠法等の一部を改正する法律」を特集します。この法律は、意匠・商標・特許のいずれの実務にも大きな影響を及ぼし得る改正項目を含んでいますので、この法律について理解を深め、今後予測される運用について検討しておくことは有益であると考えます。この特集は、改正法を取り巻く状況を知ることで改正法の理解を深めることを目的として企画されました。

この特集は4つの記事から構成されています。最初に掲載されている「平成18年度改正法に関する全般的な解説」は、意匠・商標・特許を含む、改正法の全体像を理解・把握するために有用です。次に掲載されている座談会「意匠法の改正について」では、意匠法改正の背景事情や予測される運用、諸外国の様子などが深く議論されています。更に、「改正意匠法24条2項への疑問－DVD著作権裁判の教訓－」は、新設された意匠法24条2項に焦点を当てて論じています。また、商標法の改正については、「小売サービスの登録制度の導入について－小売業者の商標は何を識別するのか－」にて、小売業者・卸売業者が使用する商標の本質に鋭く迫ります。

この特集が、読者の皆様が改正法について考えるうえでの一助になれば幸いです。

特集《「意匠法等の一部を改正する法律」について》

パテント編集委員会

- ・平成18年度改正法に関する全般的な解説 山本 厚
- ・座談会「意匠法の改正について」 平成18年度意匠委員会
- ・改正意匠法24条2項への疑問－DVD著作権裁判の教訓－ 牛木 理一
- ・小売サービスの登録制度の導入について－小売業者の商標は何を識別するのか－ 古関 宏